

# 大学版反転授業：TBLの手法 ～問題を作って見よう～

8月27日(水) 10:00～  
高知大学朝倉キャンパス 311

高知大学総合教育センター  
大学教育創造部門  
立川 明



# 本日の目標

- TBLの流れが説明できる
- TBLの効果として期待できることが説明できる
- TBLのための良い問の3つの条件が説明できる

# TBLの流れ

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ） **\*受講生は予習**
2. 個別準備確認試験
3. グループ準備確認試験
4. アピール
5. 応用課題

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ） **\*受講生は予習**
2. 個別準備確認試験
3. グループ準備確認試験
4. アピール
5. 応用課題

**やってみよう！**

# 初回授業の組み立て

## 1. グループ分け

グループ分けに参加者が納得

## 2. アイスブレイキング

人に対する緊張緩和

## 3. ブレインストーミング

学習に対する緊張を高める

**\*全ての授業で必要！**

**\*最後にスケジュール表を渡す**

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ） ＊受講生は予習
2. 個別準備確認試験（IRAT）
3. グループ準備確認試験
4. アピール
5. 応用課題

やってみよう！

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ） ＊受講生は予習
2. 個別準備確認試験
3. グループ準備確認試験（GRAT）
4. アピール
5. 応用課題

# GRATスクラッチカードのルール

1. 1問目の正解を話し合いで決める。
2. a～d の内1つをはがす。
3. 「G」が出れば正解，3点獲得，次へ。

「G」以外が出れば不正解，議論し直して残りの  
選択肢を選ぶ（2回目で正解2点，3回目1点）  
点数が確定したら次へ

**\* 1 問目から順番に解答**

**やってみよう！**

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ） ＊受講生は予習
2. 個別準備確認試験
3. グループ準備確認試験
4. アピール
5. 応用課題

# アピール

**GRATで間違えた問題 1 問について**

**\* 自分達の正当性**

**を**

**\* 文章で**

**主張する**

# アピール

**きちんと書かれていたらGRATに1点加点  
(あまり厳しくしない)**

**\*たとえ問題や解答用紙に間違いがあっても  
アピールしたチームにのみ  
1点を与える**

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ） **\*受講生は予習**
2. 個別準備確認試験
3. グループ準備確認試験
4. アピール
5. **応用課題**

# 応用課題

- 全チームに同じ課題を課す
- 課題の形式は問わない

## ＊同時発表

同時間内に順番にプレゼンはOK

×二回に分けてプレゼン

×勝ち抜き戦

# TBLの流れ

1. グループ分け（初回のみ）

2. 個別準備確認試験

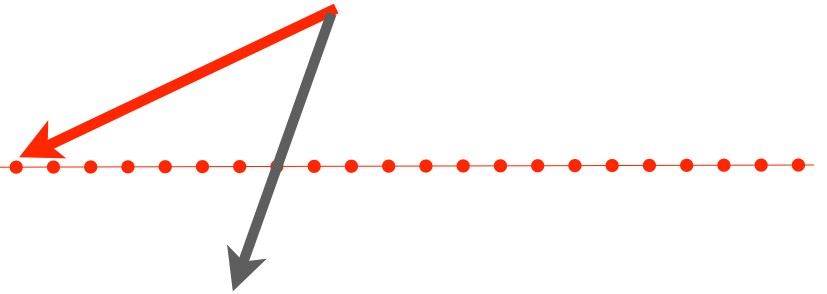
3. グループ準備確認試験

4. アピール

5. 応用課題

応用課題の発表

二回に分ける場合



# 良い問題の作り方

# 良い問の条件

1. 予習範囲に必ず正解がある！
2. 正解を選ぶ
3. 最も適する物を選ぶ！

## ※注意

- ・先生から見て易しすぎる問題でも案外難しい
- ・“最も適する”問題は良問でも難易度が高い

# **LiTとは**

- **AL代表羽根拓也氏による**
- **Learning in Teaching**
- **学生から教員への  
リアルタイムフィードバック**
- **学生はアウトプットの機会**

# **LiTは**

## **講義型授業で**

- 毎回やる**
- 1コまで3回程度やる**

# 問題例

**＊＊に関する次の文章（図，式，数式，反応式 etc. ）の中から正しい物を選べ。**

**＊最も適する物を選べ**

**次の括弧に入る単語（図，式，数式，反応式 etc. ）の組み合わせとして正しい物を選べ。**

# 教科教育 de キャリア支援

# TBL は・・・

**知識獲得に優れた手法，同時に  
グループ内でコミュニケーション**

- 発言力，根気，表現力，論理思考・・・
- 傾聴力，評価的思考，コメント力・・・
- 大きな声で話す

# 障がいを持つ学生も

|         | TBL | PBL   |
|---------|-----|-------|
| グループワーク | 授業中 | 時間内・外 |
| 介入の必要   | 小   | 大     |
| 受講生数    | 大   | 小     |
| スケジュール  | 教員  | 学生任せ  |

**失敗しないグループワークには**

**協同学習の要素がある！**

# 協同学習の五つの要素

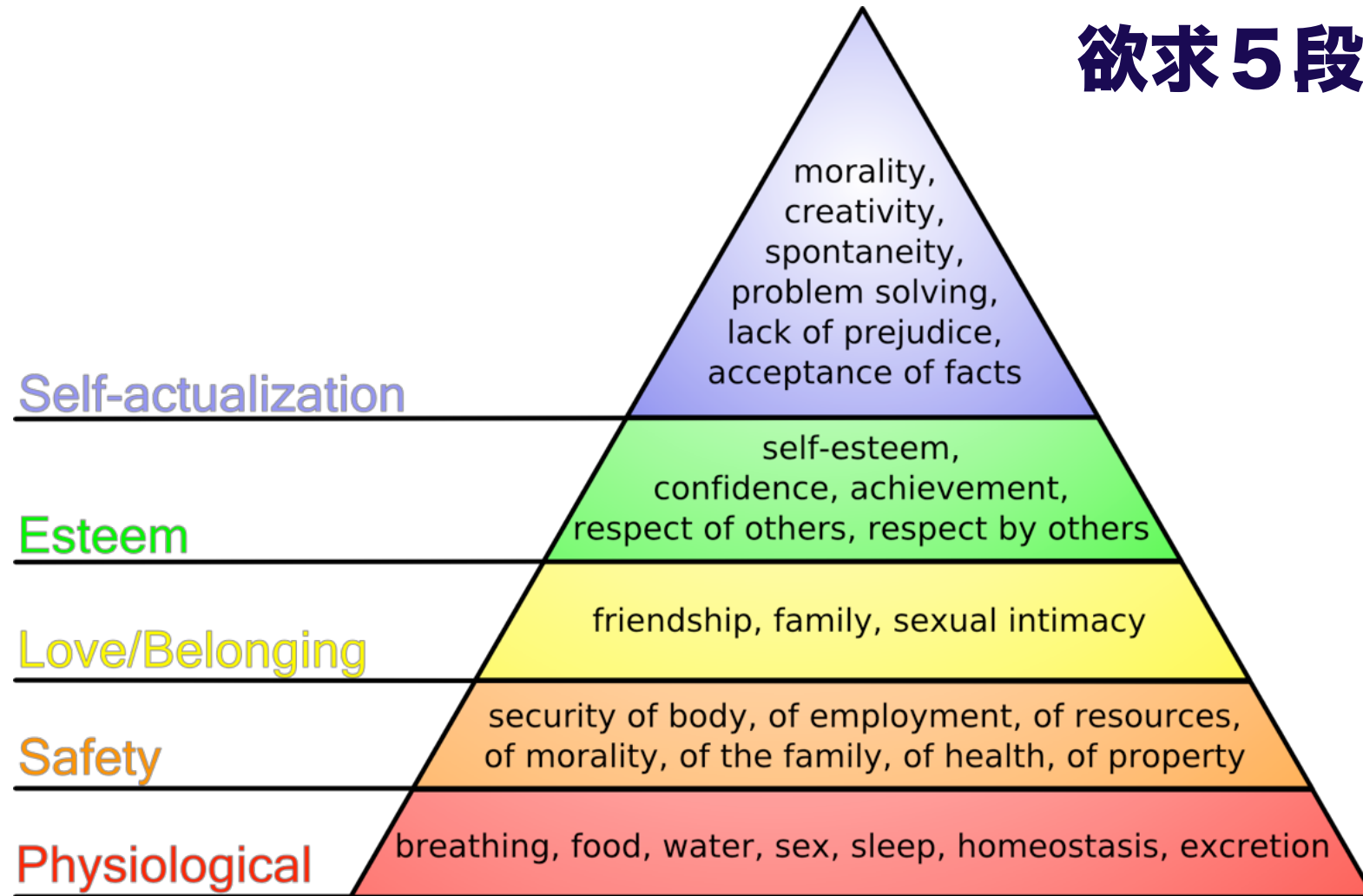
- (1) 互恵的な協力関係（肯定的相互依存）**
- (2) 個人の責任性**
- (3) 相互作用の促進**
- (4) 社会的スキル**
- (5) グループの改善手続き**

# 協同学習の五つの要素

- (1) 互恵的な協力関係（肯定的相互依存）  
グループをチームに育てる
- (2) 個人の責任性  
グループワーク点の比重を大きく
- (3) 相互作用の促進  
グループワークの比重大
- (4) 社会的スキル  
GRATで使うスクラッチカード
- (5) グループの改善手続き  
ピアフィードバックを最低2回

# マズローの自己実現

## 欲求 5 段階



<http://ja.wikipedia.org/wiki/自己実現理論>

# 本日の目標

- **TBLの流れが説明できる**
- **TBLの効果として期待できることが説明できる**
- **TBLのための良い問の3つの条件が説明できる**

# 本日のワーク

- ・アイス・ブレイキング（大好きMap, イメージマップ）
- ・ブレイン・ストーミング
- ・問題紙法（選択問題でなくとも良い）
- ・LiT（フィードバック）
- ・World Café

# 苦情はこちらまで！

## tatukawa@kochi-u.ac.jp

授業参観いつでもどうぞ

<http://www-kulas.jimu.kochi-u.ac.jp/Public/syllabus/>

教員名：立川で検索！

教員研修参加できます

<https://olss.cc.kochi-u.ac.jp/create/index.php>